

自主防災

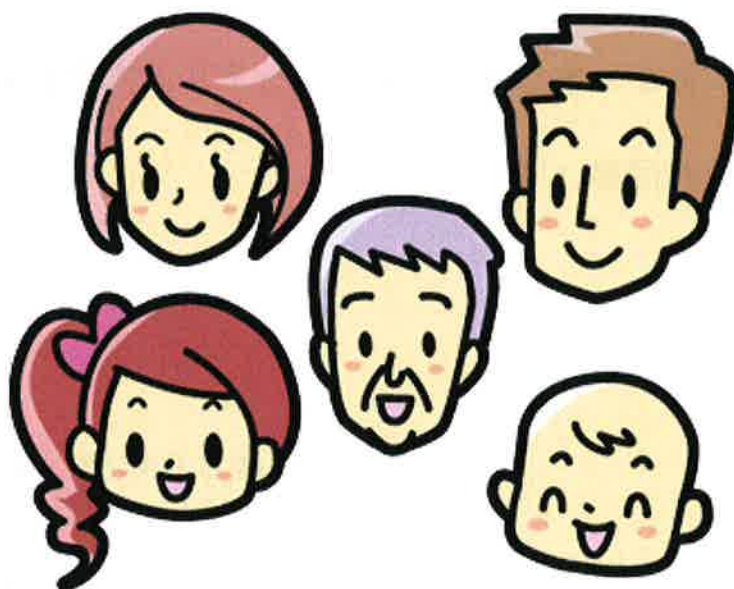
大災害へのそなえ

～地震・火事への対策マニュアル～

日常から災害への意識をもとう

自分の身は自分で守ろう

お互い助け合おう



芹沢東部自治会

平成30年1月改定

芹沢東部自治会会員の皆様へ

このたび災害対策マニュアル“大災害へのそなえ”が完成しました。このマニュアルは、万一の大災害発生時に、当自治会会員の皆様に

少しでもお役に立てればという思いで、自治会役員と自主防災部員が毎月一回の会合を重ね、一年をかけて作成されたものです。

自治会の皆様におかれましては、当マニュアルの内容をよくご理解の上、活用していただければ幸いです。

平成30年度 芹沢東部自治会

自主防災部員一同

平成30年1月改定

I 想定される災害（添付「災害時に被災する可能性のある区域図」参照）

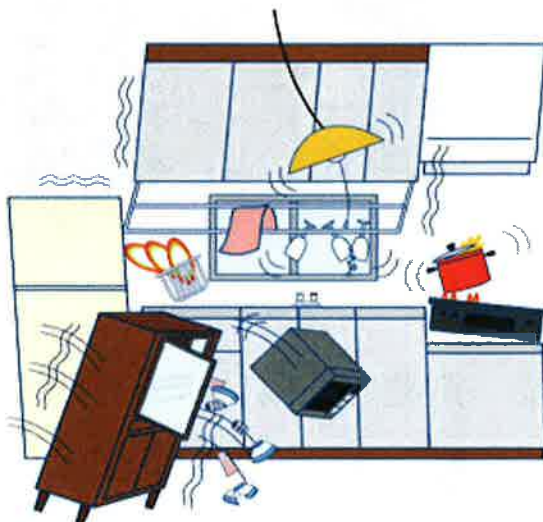
- ① 大地震
- ② 大規模火災
- ③ 土砂崩れ／山崩れ／大規模出水
- ④ その他の想定外の災害



II 大災害発生時の行動

◎大地震が発生したら

- ① 落ち着いて自分の身の安全を確認する
家族の安全も確認する



- ② 慌てずに冷静に火の始末をする
協力し合って火災を防ぐ



- ③ 家屋・家財の被害を確認する



- ④ 周辺の安否確認をする



- ⑤ 避難する時はブレーカーを落とす

⑥ 協力し合って応急救護ならびに救出活動をする



⑦ テレビ、ラジオで
災害情報を得る



◎火災が発生したら

① 初期火災は消火器で消す



② 消防署に連絡する

③ 火災が拡大しそうな時は、
協力して消火栓による消火を行う



④ 家屋密集地域から外れた
広い場所に避難する
火を見ずに逃げることに



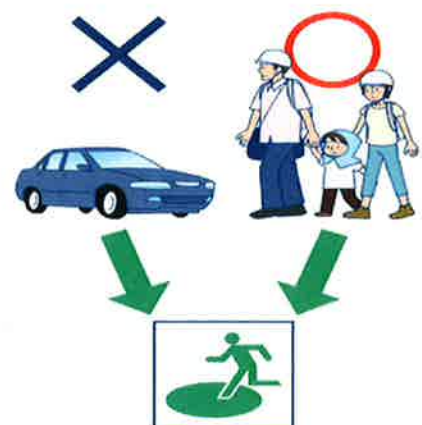
⑤ 広域避難所へ避難する

◎土砂崩れや洪水が発生したら

① 日ごろから土砂崩れや洪水の
発生しやすい場所を注意して
おき、危険と判断した場合は、
早期に避難する



② 土砂崩れ等の箇所を発見した
場合は、自治会長、組長、
自主防災部員に報告する



Ⅲ 大災害発生時に際しての住民の安否確認と 救助・支援

—震度6強以上の地震が発生した場合、大災害の始まりと考え

以下の行動をする—

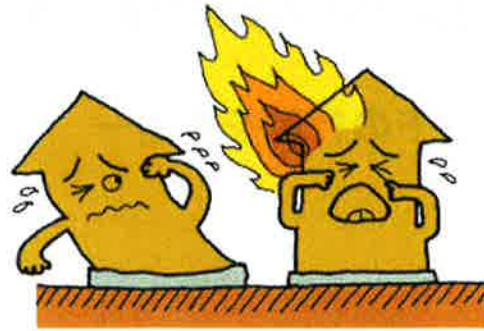
- ① 各組員は自己の無事か否かを例えば無事カード、安否カード、タオル、旗などを戸口、玄関ドア付近に示すことで確認する



- ② 隣家並びに要支援者の安否を確認し異常がある場合、組長に通報する。
- ③ 組長は各組員の安否を速やかに確認する。
- ④ 組長不在の場合、前組長が代行する。

- ⑤ 被害状況を把握し、必要な場合は地域全員で要支援者の避難支援をする。

延焼阻止はしましたか？



救助救出には行きましたか？



安全な場所に移動しましたか？



心肺蘇生は実施しましたか？



Ⅳ 災害に係る情報伝達と自治会・自主防災部の対応

- ① 災害・緊急時の自治会指揮命令権の順位は自治会長、次いで副会長、自主防災部長、防災委員とする。
- ② 被害を発見した場合は、自治会長、組長、自主防災部員にその被害状況を伝える。
- ③ 自治会役員、自主防災部員は自分が所属する組の状況を把握し、防災対策本部に報告する。
- ④ 自治会役員、自主防災部員は相互に連絡の上、自治会館に集合する。
- ⑤ 自治会と自主防災部は、協力して防災対策本部（自治会館）を設置し、災害状況等に応じ、情報収集班、消火班、救出救護班など必要に応じた班を編成する。
- ⑥ 自治会と自主防災部は、日ごろから、自分で避難することが難しいと思われる高齢者等の情報を把握するよう努める。

V 避難場所はどこが良いか (添付「芹沢東部地区自治会

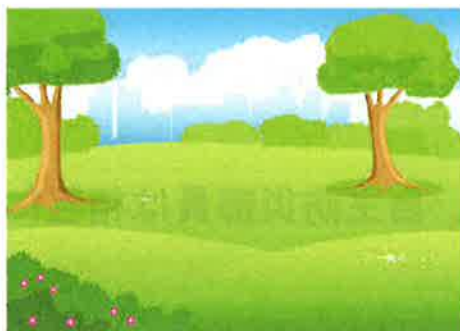
防災関連図」参照)

一時的避難場所にふさわしいと考えられる場所は次の通り

① 小出小学校



② 里山公園



③ 長岡病院周辺と芹沢スポーツ広場周辺



④ 自治会館の前の広い地域

VI 平時の備え - 1

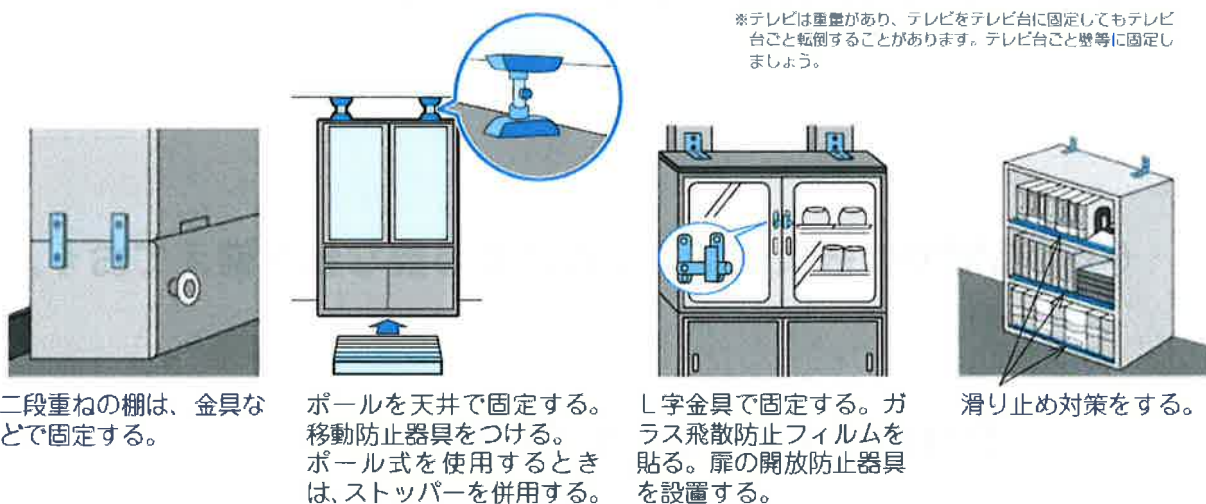
- ① 無事カード、安否確認カードなどの身の安全を示すものは用意されていますか？
- ② 日常、近所の人と話や挨拶や会話をしていますか？
- ③ 緊急時の連絡先は手元にありますか？
- ④ 自宅での被災生活や避難所で必要な物を備えておく。
 - 飲料水（1人1日3ℓ×家族数）
 - 給水用ポリタンク
 - 簡易食品
 - 非常用食品類
 - その他必要と思われるもの

VI 平時の備え - 2

- ① 日頃より防災訓練に参加して意識を高くしておく



- ② 家具等の転倒や落下防止等の対策を講じる

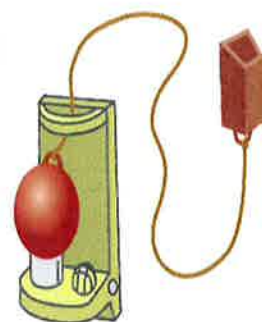


- ③ 簡易型感震ブレーカーを取り付ける

○パネ式

○おもり玉式

- ④ 台所などに消火器を設置する



⑤ 台所、寝室などに火災報知器を設置する

⑥ 非常時に持ち出すものを
準備、整理する

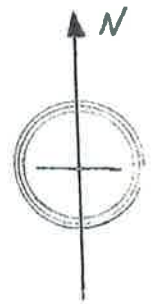
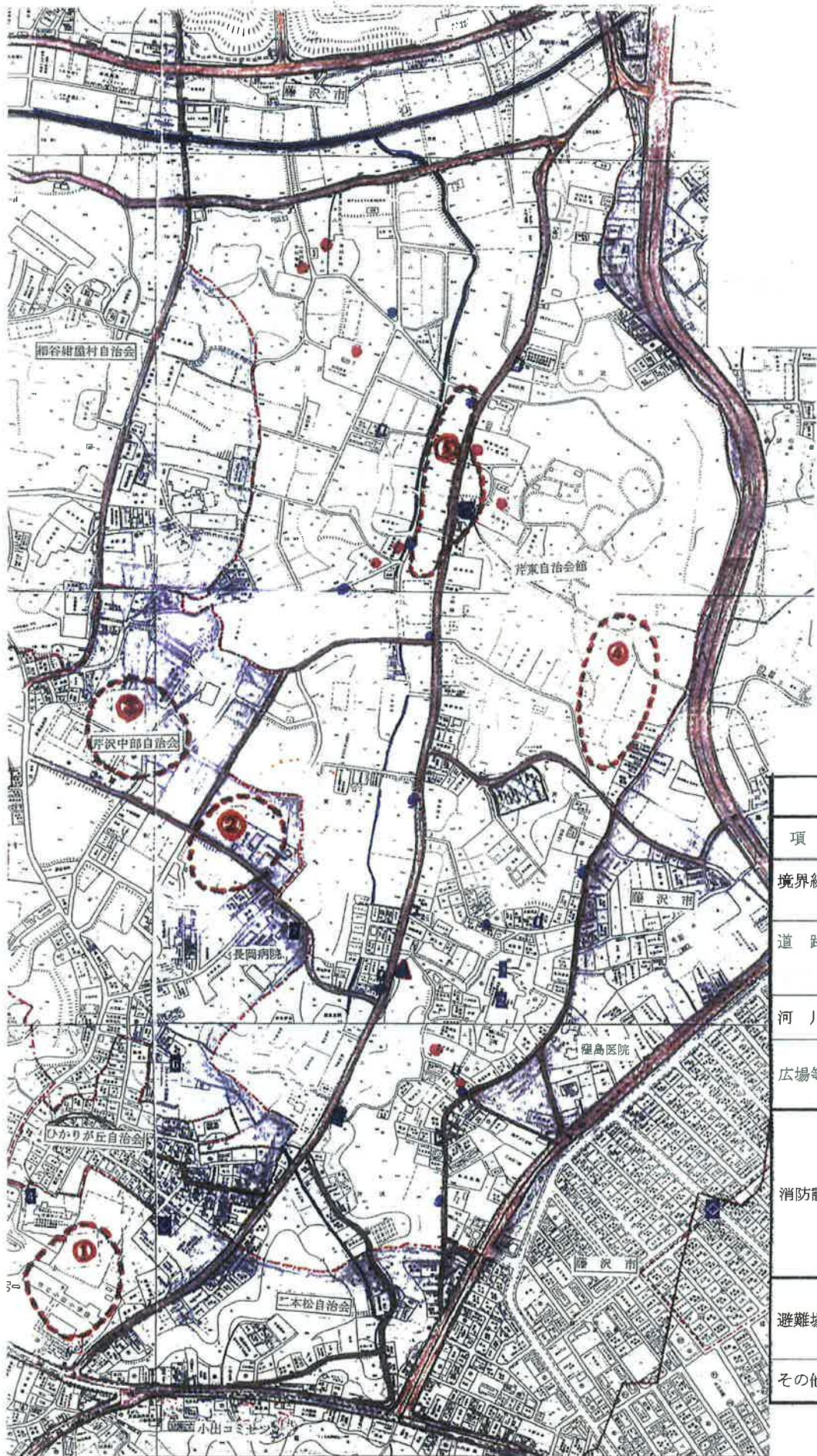


⑦ 家屋の耐震補強を行う

⑧ ハザードマップを良く理解して、
どうやって避難するかを
よく認識する

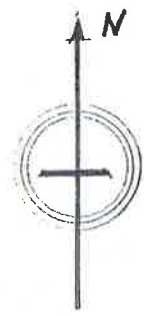
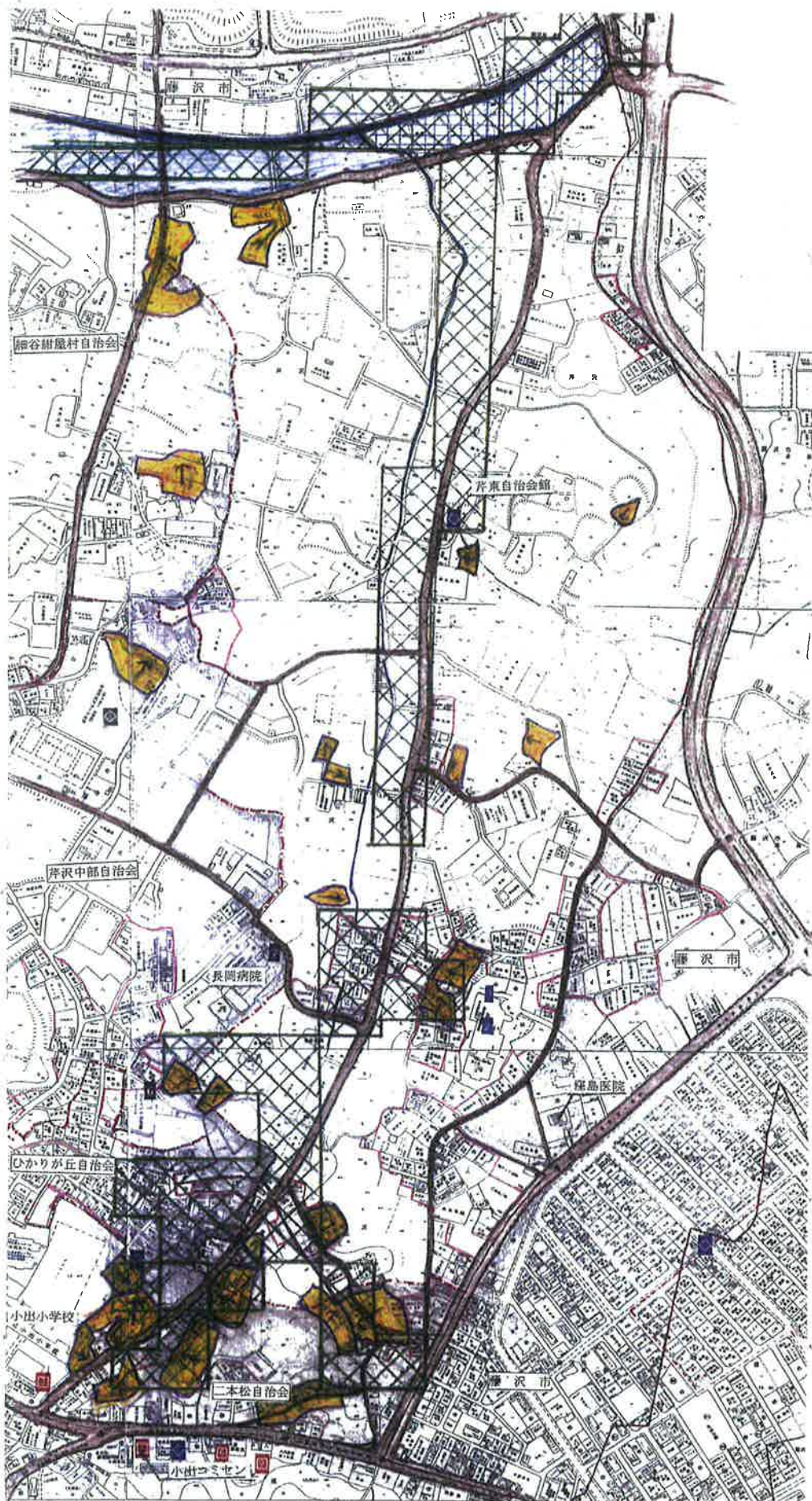





芹沢東部地区自治会防災関連図

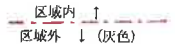



凡 例		
項 目	表示記号等	表示内容
境界線	区域内 ↑	芹東自治会の区域界
	区域外 ↓ (灰色)	
道 路		区域内、区域外の主要な道路
河 川		
広場等		運動レクリエーション広場
消防設備		消火栓
		屋外消火器
		防火水槽
		移動式ホース設置場所
避難場所		想定される一時的な避難場所
その他		井戸

＝災害時に被災する可能性のある区域＝ (芹沢東部自治会)



凡例 I	
表示記号等	表示内容
	地震時、大風時の出火により、類焼する可能性がある区域
	地震時、大雨時に、土砂災害が発生する可能性がある区域
	地震時、大雨時に、地盤の液状化が発生する可能性がある区域
	大雨時に浸水する可能性がある区域 (盛りつがし部-水深1m未満 斜線部-水深0.5m未満)

凡例 II	
表示記号等	表示記号の説明
	区域内 区域外 (灰色) 芹沢自治会の区域界
	芹沢自治会区域内及び区域外の主要な道路

安否確認カード

家族は全員無事です

世帯名

避難先または連絡先

住所

電話